

- 1 雇用調整助成金の延長**
原則最大9/10、業況特例・地域特例(前年または前々年比較で売上等30%減)の10/10の助成率を12月末まで維持。また、最低時間給を一定以上引き上げる業況特例等中小企業は10月から年末まで休業規模要件を問わずに支給します。
- 2 業務改善助成金の拡充**
最低時間給を上げる業況特例等中小企業に、賃上対象10人以上]を新設、助成上限額を600万円に上げます。また、設備投資の対象にパソコン、タブレット、自動車等も入れ、全事業主に45円コース特例も新設、年度内複数回申請を可能にします。
- 3 事業再構築補助金の改定**
最低賃金引上げの影響を受ける中小企業を対象に、通常枠の2/3補助率を3/4に上げた最低賃金特別枠を創設、従業員数に応じて補助上限額も最大6,000万→8,000万円へ拡充します。また、売上減少対象期間の拡大等の運用見直しを図ります。
- 4 中小企業生産性革命推進事業の拡充**
ものづくり補助金・持続化補助金・IT導入補助金の各通常枠や、ポストコロナに対応する「低感染リスク型ビジネス枠」に加えて、賃上げにコミットする事業者に向けた特別枠の新設や加点見直し等を行います。

YS NewsLetter

枚方市・交野市から改革
衆議院議員・自民党大阪11区支部長
佐藤ゆかり ニュースレター
| 発行 | ©自民党大阪11区支部・佐藤ゆかり事務所
大阪府枚方市宮之阪1-23-12 1A TEL:072-845-4403 FAX:072-845-4404

2021
秋号

佐藤ゆかりは、地域貢献しています。

新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金
対枚方市52億円・交野市12億円

新型コロナウイルス感染症 緊急包括支援医療関係交付金

GIGAスクール構想の加速化 小中学生全員タブレット支給
対枚方市10億円・交野市2億円

牧野・高槻線淀川橋梁整備
国費小計4,400万円(R2～進捗中)

枚方市総合文化芸術センター
国費総額12.6億円(R3完成)

枚方市駅周辺再開発事業
国費小計34億円(R2～進捗中)

淀川河川公園 バスケットボールコート新設
国費にて(今秋工事予定)

京阪本線連続立体交差事業
国費R3年度38.4億円 (香里園駅～枚方公園駅)

茄子作地区区画整理事業
(進捗中)

村野地区区画整理事業
(進捗中)

星田北・星田駅北地区区画整理
国費総額18億円(H24～R4完成)

東倉治・北川支川砂防整備
国費小計8,700万円(H30～R3進捗中)

埋蔵文化財発掘調査国庫補助
国費小計1,208万円(R1～R3進捗中)

招提大池太陽光発電整備
(調整中)

枚方市都市計画道路整備
国費R3年度16.2億円 (御殿山小倉線・牧野長尾線・長尾杉線等)

清掃活動に参加する佐藤ゆかり議員

万民繁栄へ 国を舵取る

小さな声を大きな喜びに変える実現政治

新型コロナウイルス感染抑制とワクチン接種の拡大に向けて、枚方・交野市民の皆様、事業主の皆様、両市職員、医療関係、学校関係等あらゆる皆様のご尽力に心より感謝いたします。また日頃は私の政治活動にご理解ご支援を賜り衷心より感謝いたします。デルタ株感染拡大の一方で、ワクチンの2回接種率は8月9日時点65歳以上で82%に対し、全世代では34%と、現役世代への迅速なワクチン接種拡大が喫緊の課題です。また、抜本的経済対策も求められ、私が部会長を務めます党経済産業部会においても、長引く自粛で疲弊する飲食・観光・イベント業をはじめ地場産業の事業継続と再生を強力に支援するため、令和4年度政府予算や大型経済対策について、目下強力に部会議論を進めています。日本がコロナ感染症を克服し真の国家再建を果たすためには、「ことなかれ主義」の古い政治を打破する改革の実現力と新しい政策の創造力が必要です。あらゆる事柄を前進の教訓と捉え、七転び八起きで万民繁栄のためこの国を舵取りしてまいります。ご支援のほどを宜しくお願い申し上げます。

衆議院議員 佐藤ゆかり

自民党経済産業部会長 衆議院議員

佐藤ゆかり

YouTube「佐藤ゆかりチャンネル」のご案内

このチャンネルでは、日本経済を守る最前線で戦う佐藤ゆかりが注目のニュースを解説し、問題を大筋で指摘していきます。

www.youtube.com/user/SatoYukariMOVIE
YouTube衆議院議員「佐藤ゆかりチャンネル」で注目のニュース等について佐藤ゆかりが直接解説します! ぜひご覧ください。

自民党大阪11区支部・佐藤ゆかり事務所のご案内

自民党大阪11区支部事務所
〒573-0022
大阪府枚方市宮之阪1-23-12 1A
TEL. 072-845-4403
FAX. 072-845-4404
E-mail. info-sy@satoyukari.jp

国会事務所
〒100-8982
東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館815号室
TEL. 03-3508-7625
FAX. 03-3508-3255

佐藤ゆかりの発信をご覧ください!

Facebook
facebook.com/satoyukari.japan

Twitter
twitter.com/SatoYukari

Instagram
instagram.com/satoyukari.jp/

ホームページ
http://www.satoyukari.jp/

LINE
@satoyukari.japan

YouTube
www.youtube.com/user/SatoYukariMOVIE

佐藤ゆかり プロフィール

経済学博士。自民党政務調査会経済産業部会長。環境副大臣、総務副大臣、経済産業大臣政務官、産業構造審議会委員、中央大学客員教授などを歴任。2005年衆議院初当選、自民党大阪11区支部長(衆参連続15年)。コロンビア大学政治学部卒、同大学院国際関係学科修士、ニューヨーク大学経済学博士。J.P.モルガン証券などを経てクレディスイス証券調査部長として、主要エコノミストランキング日本部門全米第2位。国益を守り堪能な英語で経済交渉する新しい保守政治家。

要望実現!

枚方にバスケットボールコート新設決定!

佐藤ゆかり議員、バスケット部高校生の夢を叶える

枚方市にバスケットボールコートが欲しいと昨年6月、寝屋川まで練習に通う窮状を訴えた枚方のバスケット部高校生。彼が集めた1600名を超える署名に託された地域の皆さまの夢を叶えるため、佐藤ゆかり議員は、国交省淀川河川事務所や枚方市への要望の機会を設け、今年6月、枚方淀川河川公園へのバスケットボールコート新設決定を実現しました。多くの方々が僅か1年で導かれた迅速な結果に喜んでおられます。佐藤ゆかり議員は、地域の皆さまの想いに寄り添い、活気ある街づくりと健全な青少年育成のため、小さな声を大きな喜びに変える政治を実現します。



淀川河川事務所長への要望に付き添う佐藤ゆかり議員
枚方市長へ要望



【コロナ対策】

ワクチン接種証明の経済活用を要望

自民党佐藤ゆかり経済産業部会長は部会内に「ワクチン接種証明活用ワーキングチーム」を設置、党政策審議会を経て6月、加藤官房長官、木原総理補佐官に自民党提言を行いました。政府は海外渡航時の接種証明の活用を発表、当初は自治体の事務負担を避けるため紙の接種済証明が活用されますが、一方、秋のデジタル庁創設を通じた自治体事務のデジタル化推進も重要です。提言では、スマートフォン等で表示できる偽造対策を施したデジタル証明の導入も求めています。



加藤官房長官へ提言する佐藤ゆかり議員
ワクチン接種済証明

【経済安全保障】

パナソニック電池工場を激励!

リチウムイオン電池の開発でノーベル賞に輝いた吉野彰氏は「日本の電池・電池材料のメーカーは崖ぶち」と警鐘を鳴らしました。経済に不可欠なリチウムイオン電池は、いまや世界供給網の4割以上を中国が席卷、日本のサプライチェーンの経済安全保障にも関わる中、今年6月佐藤ゆかり議員も発起人となり、「自民党バッテリー産業振興議員連盟」(甘利会長、安倍前総理顧問)を発足、早速、大阪市のパナソニック電池工場を視察し、EV車テスラの試乗で同社電池の力強い電動力を確認しました。頑張れパナソニック!



パナソニック電池工場を視察する佐藤ゆかり議員
議連設立総会で安倍前総理

車載用電池の各国市場シェア

この3年で市場規模は約4倍
・中国・韓国がシェアを拡大、日本はシェア低下。

2016年	2019年
市場規模 22.8GWh	92.5GWh
シェア	
1.日本:35%	1.中国:40%
2.中国:29%	2.日本:28%
3.韓国:14%	3.韓国:18%

予算獲得!

2020年1月、佐藤ゆかり議員の尽力により国から「都市再生緊急整備地域」に指定された枚方市駅周辺地域。20年度19億円、21年度15億円の大型国費投入により京阪電鉄も第3街区に本社ビルを兼ねたホテル建設を決定。また、13億円の国費を投じた枚方市総合文化芸術センターも今年9月に開設を迎えるなど、枚方市駅周辺の本格リニューアルを進めています。7年前の大阪11区着任からインフラ整備を強力かつ着実に推進してきた佐藤ゆかり議員は、枚方市・交野市の国の大型予算の獲得継続に必要な、唯一無二の与党国会議員です。



第3街区を視察する佐藤ゆかり議員

佐藤ゆかり議員、枚方市駅前へ大型国家予算



「ことなかれ主義」を打破し、良識ある政治を前進させる。

クリーンな政治、誰もの政治で夢と希望を実現する 唯一無二の女性衆議院議員 佐藤ゆかり



【規制改革】

複雑怪奇な規制を打破し、新産業を創出

カーボンニュートラル実現に向け、佐藤ゆかり議員は今年3月「カーボンリサイクル技術推進議員連盟」を設立、会長に就任しました。精力的企業ヒアリングからは、水素、DAC(大気中CO2直接回収)、e-fuel(液体合成燃料)、人工培養水素菌(フードテック)等、先端技術の研究・製品化・流通に複雑に絡み合う各規制が明らかに。食品衛生審査基準の見直し、水素統合法の創設、DACの万博展示等、規制改革の実施を6月、規制改革担当河野大臣、小泉環境大臣、梶山経産大臣に提言しました。



河野大臣へ提言する佐藤ゆかり議員
小泉大臣へ提言

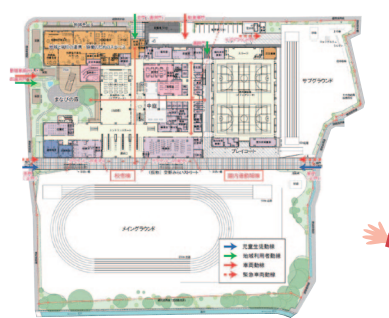


水素ステーション
人工肉の培養

現地視察!



交野市教育長と視察する佐藤ゆかり議員



「交野みらい学園」予定図

交野市では、交野小学校、長宝寺小学校、第一中学校を統合し、令和7年4月交野小学校の敷地に施設一体型小中一貫校「交野みらい学園」(仮称)を開校する予定です。佐藤ゆかり議員は、交野市、地元PTA、青少年育成関係の皆さまと共に、新校舎竣工までの間、他校生徒も通うことになる長宝寺小学校への通学路の交通安全状況を視察。この通学路には、肩幅程度の極めて狭い歩道や信号未設置箇所もあり、地域の方々も生徒の安全な通学を懸念しています。佐藤ゆかり議員は、早速、信号機の設置や減速区間の路上明記等、国の基準を警察庁に確認、所管の交野警察には引き続き行政対応を求めています。



交野市 長宝寺小学校 通学路視察

【行政改革】

デジタル庁が国と地方を変える!



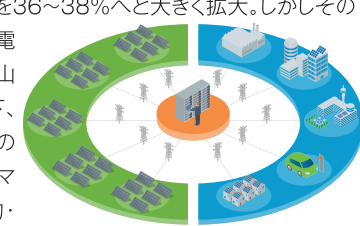
クラウドで繋がれた国と全国庁舎

菅政権の看板政策「デジタル改革関連法」の今年5月国会成立により、9月デジタル庁が発足。コロナ対策給付金事務で国と自治体のデジタルシステム標準化の必要性が顕著となる中、国の情報システムを統括し、多省庁・自治体間の行政事務の連携を円滑化します。かつて総務副大臣を務めた佐藤ゆかり議員は、法案策定協議で技術的知見やシステム連携すべき自治体業務について細かく進言。国民の利便性拡大に向け、デジタル庁の一大行政改革に佐藤ゆかり議員は積極的に関わります。

【エネルギー改革】

2030年エネルギー源が変わる!

私たちの暮らしと経済を大きく変えるエネルギー問題。政府は2030年エネルギー基本計画を改定、日本の再生可能エネルギーの電源シェアを36~38%へと大きく拡大。しかしその大半を担う太陽光発電に活用可能な農地や山地は減少。この状況下、全国から地域分散型の小規模太陽光発電をマイクログリッドで集約・安定的に再配するアグリゲーターの育成が喫緊の課題と佐藤ゆかり議員は、考えます。日常の電力使用でも再生エネルギー等の賢明さが求められる時代です。



アグリゲーターが繋ぐ地域電力連携

2030年新規エネルギーミックスの政府目標

電源構成	2019年実績	現行目標	新規目標
再生エネ	18%	22~24%	36~38%
水素・アンモニア	0%	0%	1%
原子力	6%	20~22%	20~22%
LNG	37%	27%	20%
石炭	32%	26%	19%
石油等	7%	3%	2%
非エネルギー起源ガス・吸収源			上記と同等の引上げ
省エネ削減割合	14%	26%	46%

温室効果ガス削減割合
出所:資源エネルギー庁